

第201回 教育研究評議会 要録

日時	令和3年11月24日(水) 13時00分～13時57分
場所	遠隔会議：Z棟R01室，各研究室等
出席者	今岡学長，小路田理事，小川理事，野村理事，平井理事，河本副学長，黒子副学長，高須副学長，安田副学長，才脇副学長，中山文学部長，山内理学部長，中山生活環境学部長，渡邊人間文化総合科学研究科長，藤田工学部設置準備室会議議長，石崎評議員，鈴木広光評議員，酒井評議員，柳沢評議員，鈴木則子評議員，高田評議員，柳澤評議員，久保評議員
欠席者	藤原理事，遊佐副学長
列席者	三野監事，福田監事，岩阪事務局次長／総務・企画課長，桑原国際課長，川村研究協力課長，林財務課長，岩田施設企画課長，鱸学務課長，西村学生生活課長，早川入試課長，横井学術情報課長

議事に先立ち，前回の記録を確認。

高田評議員から，前回の審議事項1. (1) 機構運営通則の制定に関して説明に事実誤認があったと理解しており，承認しかねる。また，詳細は次回の会議で説明する旨の発言があった。

I 審議事項

1. 学内諸規程等の制定等について

(1) 奈良女子大学センター再編に伴うやまと共創郷育センター並びに生涯学習教育研究センターの関係規程等の廃止及び整理に関する規程の制定について

総務・企画課長から，資料1により説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，12月以降の役員会へ付議することとした。

(2) 奈良女子大学組織運営規程(案)の補足説明について

総務・企画課長から，資料2により説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，12月以降の役員会へ付議することとした。

(3) 国立大学法人奈良女子大学名誉教授称号授与規程の一部改正について

事務局長から，資料3により説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，役員会へ付議することとした。

柳澤評議員から，理事とだけ記載されているが，学外理事は含まないという理解で間違いはないかとの質問があり，学長から，名誉教授称号授与の資格に本学での勤務歴が明記されており，学外理事を含むという拡大解釈は考えられない旨の回答があった。

(4) 数理・データサイエンス・AI教育プログラム実施要項の一部変更について

学務課長から，資料4により説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，本日付けで施行し，令和3年4月1日付けで適用することとした。

2. 令和2年度内部質保証のモニタリング結果について

小路田理事から，資料5により説明があり，審議の結果，原案のとおり承認した。

学生生活課長から，資料5の改善事項内容「学生相談室などにおいて，外国語での対応体制が不十分である」との記載について，留学生の相談業務は国際課及び国際交流センターの所掌であることは規程にも明記されており，また，学生相談室の対応体制が不十分であることのエビデンスがないため，学生相談室の記載は削除願いたいとの意見が学生相談室より出されている旨の報告があった。小路田理事か

ら、本件は特定の部局の対応に関する内容ではなく、大学全体の課題として関係部局が協力体制を取って改善すべき事項であるというのが評価企画室の見解であること、その上で、改善事項内容は先の教育研究評議会で既に審議承認されている内容であるので、修正は行わない旨の説明があった。

3. 令和3年度学内予算の補正（案）について

財務課長から、資料6により説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

酒井評議員から、新型コロナウイルス感染症対策として閉じている南門について、これを開けるための必要な予算は計上されないのかとの質問があり、学長から、南門の開門はリスク管理の点から慎重に行いたいとの回答があった。

4. その他

なし

II 報告事項

1. 第288回役員会について

学長から、資料7により報告があった。

2. 奈良教育大学との連携協議について

学長から、資料8により、両学の地域手当格差と非常勤講師単価の取り扱いの方向性等、奈良教育大学との連携協議の進捗について報告があった。

柳沢評議員から、手当格差の方向性及び見通しについて質問があり、学長から、格差がある分については今後第4期の6年間で解消していく旨の回答があった。

3. 国大協通常総会について

学長から、資料9により、国立大学協会通常総会において、次年度に奈良で総会が実施され本学を含む奈良の3大学で当番校を務めること、国立大学法人総合損害保険の保険料が値上がりすることの説明があったことについて報告があった。また、文部科学省との意見交換会において、大学研究力強化に向けた主要な取組に関すること、研究大学に対する支援全体像に関すること、総合振興パッケージ策定に関する説明があったことについて報告があった。

4. 令和2年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）について

小路田理事から、資料10により報告があった。

5. 第4期中期目標・中期計画の素案への意見等（案）等の送付について

小路田理事から、資料11により報告があった。また、現時点において文部科学省からの指摘はなかったこと、策定までの今後のスケジュールについて説明があった。

6. 年次基礎データ集の作成について

小路田理事から、資料12により報告があった。今年度の特記事項として教員1人当たりの共同研究の実績が増加傾向にあること、FWCI（被引用インパクト係数）が上昇していること等が読み取れるとの説明があった。

7. アカデミックWeekの開催について

研究協力課長から、資料13により周知があった。

8. 日本学術振興会特別研究員学内説明会について
研究協力課長から、資料14により周知があった。

9. 各室等からの報告について

黒子副学長から、ハラスメント防止・対策委員会の主催で「2021年度奈良女子大学ハラスメント研修会」を12月23日の13時から開催する旨の周知があった。

10. その他

なし

以上